

『伊賀市史』第3巻 通史編 近現代 目次

|                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| <b>第一章 近代伊賀地域の形成</b>      | <b>第四章 一五年戦争期の伊賀地域</b> |
| 第一節 新しい制度と町・村の変化          | 第一節 普通選挙から翼賛体制へ        |
| 第二節 近代教育の成立               | 第二節 都市基盤の整備と上野市の成立     |
| 第三節 近代移行期の宗教              | 第三節 恐慌から戦時体制へ          |
| 第四節 避水移居                  | 第四節 交通・通信の発達           |
| 第五節 殖産興業への取り組み            | 第五節 学校教育の再編            |
| 第六節 明治前期の林野利用と官民有区分       | 第六節 戦時下の文化             |
| <b>第二章 近代化の進展と伊賀地域</b>    | 第七節 戦争と地域社会            |
| 第一節 自由民権運動と政党活動           | <b>第五章 戦後復興期の伊賀地域</b>  |
| 第二節 市制・町村制と郡制             | 第一節 戦後改革と地方自治          |
| 第三節 地方改良運動                | 第二節 戦後復興と産業            |
| 第四節 産業の近代化                | 第三節 新しい教育制度            |
| 第五節 日清・日露戦争期の交通・通信        | 第四節 戦後の社会教育・文化活動       |
| 第六節 学校教育の展開               | 第五節 戦後社会と社会活動          |
| 第七節 日清・日露戦争とくらし           | 第六節 二八災害と旱害対策          |
| 第八節 部落改善事業                | <b>第六章 現代伊賀地域の形成</b>   |
| <b>第三章 大正デモクラシー期の伊賀地域</b> | 第一節 現代地方自治の展開          |
| 第一節 政党政治と行政               | 第二節 農林業の変貌             |
| 第二節 社会運動の興隆               | 第三節 現代の商工業             |
| 第三節 近代農林業の展開              | 第四節 交通体系と通信網の整備        |
| 第四節 近代商工業の展開              | 第五節 戦後学校教育の展開          |
| 第五節 大戦景気と交通の整備            | 第六節 スポーツと文化活動          |
| 第六節 学校教育の拡充               | 第七節 社会の変化と生活環境の整備      |
| 第七節 地域文化の開花               | <b>終章 これからの伊賀市</b>     |
| 第八節 社会の変化と地域              |                        |